

～ 館内学習支援活動（お迎え事業）の【申込方法】 ～

まずは、枠内だけお読みください！！

博学連携の一環として、熊本博物館は現在『学校教育支援事業』の「ゲストティーチャー派遣授業（お出かけ事業）」に取り組んでいます。

この事業は、博物館が有する価値ある収蔵資料や学芸員・研究員の専門知識及び、技能を学校の授業に活用し、子どもたちの学習意欲や問題解決能力を高めるとともに、主体的に生きる力・生き抜く力の育成を支援するために行っています。

社会科、理科を中心に、先生方の指導を補佐しながら、学習内容・学習指導の充実を図り、教育効果を高めることを目指しています。

※ さて、**リニューアルオープン後**は学校教育支援事業の両輪として位置付けている「館内学習支援活動（お迎え事業）」をスタートさせます。

昨年度末（今年3月）にお届けしました「館内学習プログラム集」の12ページ（社会科）と66ページ（理科）に、題材一覧『番号・題材名』を掲載しています（展開例と学習シートのページも、一覧表内に示しています）ので、ご確認のうえ、選択・実施していただければ幸いです。なお、このプログラム集と実施申込書は熊本博物館HPにも掲載しておりますので、併せてご覧ください。積極的なご活用、多くの団体利用をお待ちしております。

【申込方法】 ※「実施申込書」はHPよりダウンロード！

- ① 館内学習プログラム集を見る！
（配布冊子か熊本博物館HPにて）
- ② 題材一覧表にて、実施したいプログラムの「番号及び題材名」を確認・選択！
※ 社会科はP.12 理科はP.66 で一覧表を見る。
※ 見学当日、担当学芸員が不在の場合もあるため、できるだけ社会科・理科とも2題材ずつ選択を。
- ③ 『館内学習支援活動（リエンテーション等）実施申込書』に必要事項を記入し、博物館宛にFAX送信！
- ④ 後日、博物館担当者より折り返し電話連絡（協議） → 詳細決定！！

館内学習プログラム集

（学校教育支援事業）



熊本博物館
KUMAMOTO CITY MUSEUM

冊子中の写真等は全てモノクロ印刷になっておりますが、館内学習の際には、カラー印刷して配布する予定です。